

～LGBTQ について話そう～ 性はグラデーション

自分のこと、家族のこと、友達のこと…性のあり方について悩んでいませんか？

正しい知識を学んで自分らしさ、その人らしさを尊重できるようになろう！

【開催日】 2021年 2月14日（日）

時間：午前10時～正午

【実施方法】 ①web会議ツール「Zoom」 定員250人 **先着！**
②村岡公民館学習室（上映会） 定員10人

【申込方法】 ①Zoomでの参加は「藤沢市電子申請システム」からお申し込みください。
「村岡公民館事業案内」で検索→HPから申込サイトへ！
②上映会への参加は公民館窓口・お電話にて。

QRコードから
直接アクセス！

参加費無料！どなたでも参加できます！

- ・PC、スマートフォンでオンライン開催するのでご自宅から参加できます♪
 - ・オンライン環境が不安な方は、村岡公民館での上映会にご参加ください！
 - ・チャットによる質疑応答あり。講演会を聞きながら気になったことを気軽に質問してください！
- ※Zoomはリスナー形式、匿名制で行います。参加者の顔・声・名前は配信されません。
※通信料は自己負担となります。Wi-Fiが使える環境での参加をお勧めします。

講師 遠藤 まめた 氏

プロフィール

1987年埼玉県生まれ。トランスジェンダー当事者としての自らの体験をきっかけにLGBTの子ども・若者支援に関わる。LGBTユースのための居場所にじーず代表。著書に「先生と親のためのLGBTガイド～もしあなたがカミングアウトされたなら」（合同出版）ほか。

お申込みはこちらから



【お問い合わせ・申込】

村岡公民館（〒251-0016 藤沢市弥勒寺1-7-7）

電話 0466-23-0634 FAX 0466-23-0641

※平日午前8時30分～午後5時（お車での来館はご遠慮ください）

同性を好きになっちゃいけないの？

女の子が「ぼく」って言うのはダメ？

自分の性別がよくわからない…

LGBTってよく聞くけど何？

いろんな悩み、疑問について、講演会に参加しない人も知ってみよう

イントロダクション

LGBT って最近よく聞くけど…

同性どうしの恋愛を描いたドラマや、性別を築いて生きていく人たちを取り上げたニュースなど、昨今LGBTに関する話題が増えています。LGBTとはレズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を並べた言葉で、狭い意味での性的少数者の総称として使われています。

みなさんの周りに自分がLGBTであることを公にしている方はいますか？ひょっとしたら「自分の周りにはいない」と思っている方もいらっしゃるかもしれませんが、みなさんはこれまでの人生でほぼ100%の確率でLGBTの当事者と出会っているはずです。性のちがいは外見からはわかりにくく、本人が打ち明けない限りは認識されづらく、さらには、打ち明けることがまだまだ容易ではない事柄なので「身近にいない」と誤解されやすいのです。

思春期になれば異性を好きになるのが当たり前。恋愛をするのが普通、男の子に生まれるとプリンセスになりたいのはおかしいことで、女の子が「ぼく」と言うのには何かきつとよくない原因があるにちがいない……そんな決めつけをいったん外したら、あなたの周りでも本当の気持ちを話したり、安心して過ごせたりする人が増えることでしょう。

私は10代から23歳までのLGBT(かもしれない人を含む)の子ども・若者が安心して過ごせる居場所づくりをしている団体です。これまで沢山の若い当事者の声を聞いてきました。この冊子は、それらの経験をもとに、子どもに関する大人に知ってほしい「性の多様性」についての視点を簡単にまとめたものです。本冊子をきっかけに日頃の言動の中にも工夫できることをぜひ取り入れて頂けると幸いです。

「LGBTなんて周りにはいない？」→「言えないだけ!」



第1章

性のあり方は、グラデーション

血液型が何型なのかと同じように、人間の性のあり方にも個人差があります。人間の性のあり方は、大きく以下の4要素から構成されています。

性表現

らしさの性。ある人の服装、仕草、振る舞い、趣味などが社会的に男らしいとされるか、女らしいとされるか。トランスジェンダーでなくとも自分のことを「ぼく」と呼ぶ女性はいらっしゃいます。女性の友達が多い男性はいる。どんな人にも男性・女性的とされる部分があるが、それが肯定・否定されるかは、周囲の人がどの程度「男/女はこうあるべき」と思っているかによる。

性自認

自分の性。ある人が自分の性別をどのように認識するか。男性、だいたい女性、だいたい女性、女性、よくわからない、流動的、どちらでもある、どちらでもない、などの個人差がある。生物学的な性とは異なる性自認を持つ人をトランスジェンダーと呼ぶ。トランスジェンダーの中には医学的な手法(ホルモン剤の摂取や外科的介入)によって自分の外見を変えることも望む人たちがおり、医療行為を受ける際には今の日本では性別同一性障害という診断を受けることになっている。

性的指向

好きになる性。ある人がどのような性別の人に恋愛感情や性的魅力を感じるか。男性を好きになる、女性を好きになる、どちらも好きになる/そもそも相手の性別は重要でない。他者に恋愛・性的魅力を感じないなどの個人差がある。同性を好きになる人のうち女性をレズビアン、男性をゲイ、どちらも好きになる/そもそも相手の性別は重要でない人をバイセクシュアルと呼ぶ。異性を好きになる人は異性愛者(ヘテロセクシュアル)と呼ぶ。様々な調査があるが人口の3~5%くらい(1クラスに1人程度)は同性に惹かれるとされる。

生物学的な性

からだの性。ある人の身体が「生物学的」にオスに分類されるか、メスに分類されるかをあらわす解剖学的、遺伝的な事柄。

性の多様性はあくまで個人差にすぎず、どれが正しくてどれが間違っているということではありません。LGBTという用語はありますが、実際には人の性のあり方は少数派/多数派というはっきりした境界があるわけではなく、曖昧だったり複雑だったりする部分があります。「少数派の人権を守ろう」というよりは、性のあり方には個人差があり、ひとりひとり違っていて良いのだと捉えることがわかりやすいでしょう。

出典「LGBTユースのための居場所にじーず」

LGBTについてもっと知りたい、相談したいと思った方は…

- ・「LGBTユースのための居場所にじーず」や「SHIPにじいろキャビン」で検索！
⇒LGBTについての知識や電話相談、交流会など様々な情報を知ることができます！

漫画を読んで知ってみよう！

- ・「こころちゃんのへや」(大分県人権ホームページ)で検索！
⇒サイト内検索で「りんごの色」を検索すると読めます！

人権啓発漫画冊子「りんごの色～LGBTを知っていますか？～」



村岡公民館では「SHIPにじいろキャビン」のチラシやパンフレットを配架しています。また、公民館内にある村岡市民図書室には「りんごの色」やLGBT関連の書籍もありますので、興味のある方はぜひお越しください！